

「未来年表」

日本の出来事

- 1970 大阪万博
- 1971 マクドナルドの日本1号店
「新婚さんいらっしゃい」放送開始
- 1972 札幌オリンピック開幕
- 1973 大阪府千里ニュータウンのスーパーマーケットで、
トイレトペーパー売り場に約300人が行列を
つくり在庫が売り切れる
- 1974 第1号店「セブン-イレブン」が
東京都江東区豊洲に開店
- 1975 山陽新幹線・岡山駅～博多駅間開業
- 1976 「あげたいやきくん」が453万枚による日本記録
- 1977 巨人の玉貞治がホームラン世界新記録の756を達成
- 1978 アイドルグループのキャンディーズが解散
- 1979 「ドラえもん」の放映開始
- 1980 一億円拾得事件
- 1981 ピンク・レディーが解散
- 1982 「笑っていいとも」(フジテレビ)が放送開始
- 1983 東京ディズニーランド開園
NHK朝の連続テレビ小説「おしん」が
最高視聴率62.9%を更新
- 1984 新紙幣発行「1万円札福澤諭吉」
「5千円札新渡戸稲造」「千円札夏目漱石」
- 1985 日本電信電話公社(電電公社)が
日本電信電話株式会社(NTT)に、
日本専売公社が日本たばこ産業株式会社
(JT)に民営化
- 1986 伊豆大島三原山が大噴火
- 1987 日経平均株価が終値ではじめて2万円を突破
日本国有鉄道の分割民営化
- 1988 日経平均株価が終値ではじめて3万円を突破
東京ドームが完成
- 1989 1月8日に昭和から平成へ
日経平均株価が史上最高値38,915円を記録

世界の出来事

- 1970 ビートルズの解散
- 1972 ウォーターゲート事件
- 1973 オイルショック
- 1976 モントリオールオリンピック
- 1977 ジミー・カーター、アメリカ合衆国
39代大統領に就任
- 1978 アフガニスタン紛争
- 1979 第二次オイルショック
- 1980 ドイツ再統一
- 1990 湾岸戦争
- 1993 ヨーロッパで欧州連合(EU)が発足
- 1994 英仏海峡トンネル開通
- 1996 アトランタオリンピック開催
- 1997 ジミー・カール、中華人民共和国へ返還
- 1998 Windows 98が発売
- 1999 トルコ西部地震・台湾大地震発生
- 1981 イギリスのチャールズ3世(当時皇太子)
ダイアナ・スペンサーが結婚
- 1983 インターネットが誕生する
- 1984 ロサンゼルスオリンピック開催
- 1985 マイクロソフトからOSソフト
「Windows」が初めて発売
- 1986 チェルノブイリ原子力発電所事故発生
- 1987 ブラックマンデー、世界の株式市場大暴落
- 1988 ソウルオリンピック開催
- 1989 ベルリンの壁崩壊
- 2000 アメリカ大統領選挙、
ジョージ・ウォーカー・ブッシュが当選
- 2001 アメリカ同時多発テロ事件発生
- 2002 通貨をユーロに統合
- 2003 SARSがアジアを中心に世界的に大流行
- 2004 スマトラ島沖地震発生
- 2005 ジョージ・W・ブッシュが
2期目のアメリカ合衆国大統領に就任
- 2008 リーマン・ショック
- 2010 アラブの春
- 2011 国連の推計で世界人口が70億人に達する
- 2012 ロンドンオリンピック
- 2016 リオデジャネイロオリンピック
- 2017 ドナルド・トランプが大統領就任式典にて
第45代アメリカ合衆国大統領に就任
- 2018 平昌オリンピック
- 2019 世界各国で第5世代移動通信システム(5G)が
サービスイン
- 2000 シドニーオリンピック開催、高橋尚子が女子マラソンで初の金メダル
- 2001 ユニバーサル・スタジオ・ジャパンと東京ディズニーシーが開園
小泉内閣発足。この年「小泉ブーム」
- 2002 FIFAワールドカップ・日韓大会が開催
- 2003 日経平均株価がバブル崩壊後の最低値7,603.76円を記録
SMAPのシングル「世界に一つだけの花」が257万枚の大ヒット
- 2004 新潟県中越地震発生
千円札は野口英世、五千円札は樋口一葉。
一万円札は前と同じ福澤諭吉だがデザインが変更
- 2005 日本の人口が戦後初めて減少
- 2006 文仁親王妃紀子が皇室に41年ぶりの男子、悠仁親王を出産
- 2007 団塊世代の大量定年退職がはじまる(2007年問題)
日本郵政公社が解散。日本郵政株式会社を持株会社として発足
- 2008 株価大暴落によって日経平均株価が26年ぶりに7000円を割り、
6994円となる
日本国内で中国製ギョーザによる中毒が相次いで発生
- 2009 日経平均株価がバブル経済崩壊後最低値を更新
イチロー選手が日本人最多となる通算3086安打(当時)を記録
- 2010 日本で記録的な猛暑
- 2011 東日本大震災が発生
FIFA女子ワールドカップドイツ大会が
開催され、なでしこジャパンが優勝
- 2012 「東京スカイツリー」竣工
富士山が世界文化遺産に登録
- 2014 消費税が5%から8%に増税
「森田一義アワー 笑っていいとも」が放送終了
- 2015 北陸新幹線の長野駅・金沢駅が開通
- 2016 マイナンバーが運用開始
平成28年熊本地震
- 2018 2018年7月豪雨
- 2019 消費税が10%に増税
イチローが東京ドームで行われた開幕2連戦で現役を引退
- 2020 日本国内で新型コロナウイルス感染症
(COVID-19)の感染者が初めて報告
- 2021 東京オリンピック/東京パラリンピックが開催
- 2022 日本の法律上の成人年齢が18歳に引き下げ
- 2023 2023ワールド・ベースボール・クラシックが開催。
日本が3大会ぶり3度目の優勝。大会MVPには大谷翔平
- 2024 「明治神宮外苑競技場」
「阪神甲子園球場(旧甲子園大運動場)」竣工100周年
「ハローキティ」「モンチッチ」誕生50周年
TDL「スペース・マウンテン」が建て替えのために営業終了
- 2025 日本の総人口が1億2,326万人に減少
- 2026 次期マイナンバーカードを導入
- 2027 日本の高齢化率(65歳以上)が30.0%に
- 2020 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)による
急性呼吸器疾患(COVID-19)が、2020年に
入ってから世界中で大流行
- 2024 7~9月フランス(パリ)で第33回夏季オリンピック、
第17回夏季パラリンピック開催
- 2025 インド、生産年齢人口(15~64歳)で中国を抜き、
世界1位に
- 2026 1月1日 EU、世界初の国境炭素税本格適用を開始
6~7月第23回FIFAワールドカップ、
史上初の3カ国(カナダ・メキシコ・米国)共同開催
- 2028 7~8月米国(ロサンゼルス)で第34回夏季オリンピック、
第18回夏季パラリンピック開催
- 2040 世界の平均気温が産業革命前
(1850~1900年の気温を基準)に比べ
約1.5度上昇
- 2046 世界の人口が90億人に到達
(2022年:80億人)
- 2020 世界の人口が85億人に到達(2022年:80億人)
- 2032 7~9月オーストラリア(ブリスベン)で
第35回夏季オリンピック、第19回夏季パラリンピック開催
- インドネシア、実質GDP
(購買力平均ベース)で日本を抜き、世界4位に
- 2035 までに 温暖化ガスの排出量が2019年比で60%削減
- 2037 世界の人口が90億人に到達
- 2040 世界の平均気温が産業革命前
(1850~1900年の気温を基準)に比べ
約1.5度上昇
- 2046 世界の人口が90億人に到達
(2022年:80億人)

- 2010 日本の人口が6,125万人
大阪万博(1970年)の時に埋設された
タイムカプセルが開封・点検の時期を迎える
(最終的な開封日は6970年)
埼玉県が温州ミカンの栽培適地になる
人口約6,000万人に
- 2019 静岡の桜(ソメイヨシノ)が
開花しなくなる
- 2080 日本の夏が、連日40度を
超える暑さに見舞われる
- 2082 日本の高齢化率が39.1%で
ピークに
- 2060 3Dプリンターで街が作れる
時代になる
- 2065 平均寿命は男性が約86歳、
女性は約92歳
人口8,807万7千人で、
2.5人に1人が高齢者に
- 2050 100歳以上の人口が約47万人
札幌市円山動物園が
開園100年までにぎわう
- 2053 人口1億人割れ
- 2056 日本の人口が1億人を割って
9,965万人
- 2040 平均寿命は男性が約84歳、女性は約90歳
約280万人の介護人材確保が必要に
(2019年:約211万人)
自動車の75%が自動運転車になる
- 2043 老年(65歳以上)人口が3,953万人で
ピークを迎え、その後減少に転じる
年間出生数が70万人を下回る
- 2045 日本の人口が1億880万人
(出生低位で1億600万人)
- 2030 年度(年度までに)北海道新幹線が全線開業
(新函館北斗~札幌間)
サーキュラーエコノミー関連ビジネスの
市場規模が80兆円以上に(2021年:約50兆円)
年度(年度までに)DX関連市場における
日本企業の売上高が20兆円越え
年度総合食料自給率が生産額ベースで75%に
(2018年度66%)
- 2031 総人口の平均年齢が50歳を超える
- 2035 までに使用済みプラスチックがリユース又は
リサイクルと熱回収を合わせて
100%有効利用実現
- 2100 世界の新生児数が1億1,100万人
(2022年:1億3,300万人)
- 2100 世界の人口が103億人、65歳以上人口が
2022年の3.2倍の25億人
このころ宇宙人が発見される
- 2090 イタリアから喫煙者が
いなくなる
- 2086 世界の人口が104億人で
ピークに(2022年:80億人)
- 2070 ロンドンとニューヨークを
30分以内で飛行する
ロケット便が実現する
- 2060 ハレー彗星と地球が接近する
- 2066 頃までに
南極オゾン層、1980年の
水準に回復
- 2050 世界平均寿命が約77.2歳
(2022年:71.7歳)
世界の子ども2人に1人が
近視になる
- 2050 までに世界の子供人口
(4歳以下)の約41%を
アフリカ大陸が占める

※日本年表、生活年表を参考に作成
年表には、2024年~2100年までの未来予測を盛り込んでいます。

「未来年表」